

イスタンブール・ジャパン・ウィーク2019

【日時】2019年12月13日(金) 【場所】イスタンブール市テクフェンタワー講堂 【主催】在イスタンブール日本国総領事館、テクフェン・ホールディング

12月13日、テクフェンタワーにおいて、高校の校長先生及び学生約100名を招待しての日本・トルコ共同制作「海難1890」(田中光敏監督)の上映会を開催しました。

同作品は、日本・トルコの友好関係の象徴となっているエルトゥールル号事件と、イラン・イラク戦争時の空爆の危険の中、テヘランに残された日本人のためにトルコ航空が「最終便」を提供したという二つの救出劇を取り上げており、エルトゥールル号遭難者を当時救出した和歌山県串本町住民の子孫やテヘラン救出劇に乗務していたトルコ航空乗員のお子さんが当時の村人役や乗務員役で登場するなど、両国の友好関係を象徴する作品となっており、上映後には学生の皆さんから大きな拍手をいただきました。



